

事業所名

ブラッツ武蔵野

放課後等デイサービス・支援プログラム

作成日

令和7

年

1月

1日

法人（事業所）理念	<p>【法人】 生を受けてから最期を迎えるまで、だれもが住み慣れた地域で、その人らしい生を全うできる世の中をつくる 私たちの使命は、その人が持つ生きる力を引き出しその人の持つ意志の実現を支えていくことです</p> <p>【事業所】 地域やご家族と一緒に子育てをする「療育機関」</p>										
支援方針	療法士、保育士、児童指導員が多連携し家庭及び地域社会での充実した生活を目指します。精神発達・運動発達を促し、生活リズムを整え身辺自立を目指し、人と関わる力を育て集団生活の基礎を作ります。										
営業時間	9時	30分	から	17時	30分	まで	送迎実施の有無	あり	（武蔵野市民の肢体不自由児のみ）		
支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・おやつ提供・排泄・着脱・整理整頓・準備や片付けなどのプログラムを提供しています。 個人の発達段階に合った介入を行い成長発達を促します。									
	運動・感覚	<p>協調運動課題：縄跳び・ボールなどの運動に取り組み手と足、手と目など複数の身体部位を協力させて動かせることができるように支援します</p> <p>サーキット：粗大運動を通して巧みに動ける体、動き続けることができる体づくりをします。</p> <p>感覚遊び：様々な感覚遊びを通して発達の土台作りをします。必要に応じて「SP感覚プロファイル」などを使い、お子さんの感覚特性に応じた支援を行います</p> <p>リハビリ：マッサージ・ストレッチ・座位保持・立位保持</p>									
	認知・行動	スケジュールに沿ったグループ活動：スケジュールに沿っての参加、時間を意識しての行動を経験します。 机上課題：覚える・数える・写す・見つける・想像するなどの課題を通して認知機能の土台を作ります。									
	言語 コミュニケーション	ルールのある遊びやゲーム：自分の意見や考えを述べる・感情のコントロール・行動のコントロール・援助要求などを学びます。自分の発信が相手に受け止められた経験を通してコミュニケーションの楽しさを学びます。 言語のみならず、非言語的なコミュニケーションも活用し自己表現が他者に伝わる喜びを知る。									
	人間関係 社会性	全活動を通して：相手の立場に立って話しをすることができるように支援します。（自分の興味のあることや分かっていることでも相手は分からない、知らないかもという前提に立ち相手に分かるように話す。苦手な活動でも無理のない範囲で取り組む努力をするように支援します。自主性を重んじつつも与えられた課題に取り組みます。自分達で計画し実行する経験を積みみます。									
家族支援	ご家族と一緒に子育てに取り組むために療育の見学・相談・助言を行っております。定期的な面談の他にも困りごとがあったときにはいつでも相談可能です。保護者の要望で主所属の集団にスタッフが見学に行き連携を図ることも可能です				移行支援		移行先と情報共有を図ります。				
地域支援・地域連携	学校などに必要に応じて見学したり、お子様の支援方針について情報共有します。 他の発達支援事業所などと情報共有し連携を図ります				職員の質の向上		<p>全社員向けの研修：虐待防止・感染症・災害など</p> <p>社内小児ベースアップ研修：運動発達・摂食嚥下・評価など</p> <p>社内小児アドバンス研修：発達性協調運動について・就学準備など</p> <p>ブラッツ勉強会：月に一回他のブラッツ事業所合同で勉強会を開催</p>				
主な行事等	季節の行事										